

医療従事者に感謝のブルーライトアップを実施 “第7波”急拡大で 札幌文化芸術劇場 hitaruと連携

2022年8月16日（火）

8月16日（火）、HTBでは同じさっぽろ創世スクエアにある札幌文化芸術劇場 hitaruと連携してブルーライトアップを行いました。このライトアップには、新型コロナウイルス感染症の第7波が急拡大する中、献身的に立ち向かう医療従事者などへの感謝の気持ちが込められています。この取り組みは、札幌市が医療従事者応援プロジェクトの一環として2年前から始めたもので、今回で9回目。市内では、さっぽろテレビ塔や札幌市時計台など合わせて10カ所の施設が青くライトアップされました。HTBでは6Fのマルチスペースに、17台の照明の灯体を置き、ブラインド越しに窓をブルーに染め、hitaruでは吹き抜けになっているホワイエの14本のピラーを青いビームのように照らしました。さっぽろ創世スクエアでのブルーライトアップは、日本で初めて全国に発出された緊急事態宣言が解除された直後の2020年6月以来、2回目となります。

